



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 島精機製作所  
コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 南木 隆

TEL 073-471-0511

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,402	18.4	2,846	△8.3	2,224	—	1,723	—
23年3月期第1四半期	13,857	14.6	3,105	246.0	96	△93.4	△241	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,521百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △739百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	49.83	—
23年3月期第1四半期	△7.00	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	115,971	87,529	75.4
23年3月期	113,950	86,590	75.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 87,432百万円 23年3月期 86,516百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	17.50	—	22.50	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	15.1	4,500	△7.0	4,500	250.0	3,000	300.3	86.77
通期	55,000	28.6	8,000	35.4	8,000	181.8	5,000	549.5	144.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	36,600,000 株	23年3月期	36,600,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,024,958 株	23年3月期	2,024,738 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	34,575,182 株	23年3月期1Q	34,576,455 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における経済の動向は、米国では雇用問題の改善の遅れから景気回復ペースが鈍化し、欧州でもギリシャの債務問題が周辺国の財政不安に波及するなど不透明感が拡大しています。また、高成長を続けてきた中国でもインフレ抑制を主眼とした金融引締めにより景気減速懸念が生じています。わが国においても東日本大震災の影響に加えて、電力問題や円高の加速などが景気回復を足踏みさせています。

このような経済情勢の中、当社のコア・ビジネスである横編機事業においては、主力の中国市場で人件費の高騰と若年労働力の不足を背景に、生産性の高いコンピュータ横編機の需要が拡大し、高性能かつコストパフォーマンスに優れた新機種「SSR」を中心に売上が伸びました。また、欧州、ロシア向けの生産拠点である中東のトルコにおいても設備投資が好調な推移となり、加えてアジア周辺諸国などの新興のニット生産地域においてもマーケットが成長しました。さらに付加価値の高い消費地型生産の核となるホールガーメント\*横編機はイタリアを中心に売上が拡大しました。これらの結果、横編機事業の売上高は145億66百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

デザインシステム関連事業においてはユーザー業界に密着した企画提案型営業の展開により「SDS-ONE APEX」や自動裁断機「P-CAM」の販売が拡大し、売上高は4億77百万円（前年同期比26.4%増）となりました。手袋靴下編機事業は当社製品の耐久性や最終製品の品質の安定性等が高く評価されたことで、アジア新興国において設備投資が拡大し、売上高は3億82百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期全体の売上高は164億2百万円（前年同期比18.4%増）となりました。利益面におきましては、円高の進行による販売価格の下落や、厳しい競合下にある中国市場で汎用機種「SSR」が売上の中心を占めたことにより売上総利益率が低下し、営業利益は28億46百万円（前年同期比8.3%減）となりました。また営業外で為替差損の発生はありましたが、経常利益は22億24百万円（前年同期比2,194.8%増 21億28百万円増）、当第1四半期純利益は17億23百万円（前年同期は2億41百万円の純損失）と大幅な増加となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は前期末に比べ20億21百万円増加し、1,159億71百万円となりました。また純資産の額から新株予約権及び少数株主持分を控除した自己資本の額は、874億32百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて0.5ポイント低下し75.4%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績の見通しにつきましては、世界的に景気の減速感が広がっていますが、先進国市場における衣料品の消費動向や中国における金融引締め及び為替相場の動向、さらには9月にバルセロナで開催される「ITMA2011展」での反響などがユーザーの設備投資動向にどのような影響を与えるか、現時点では不透明でありますので平成24年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想は変更致しません。なお、個別業績予想についても同様であります。

\*ホールガーメントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,966	18,457
受取手形及び売掛金	33,814	39,714
有価証券	1,535	1,418
たな卸資産	18,774	16,821
その他	3,651	3,591
貸倒引当金	△2,494	△2,538
流動資産合計	75,246	77,464
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,027	5,950
土地	10,999	10,979
その他(純額)	3,690	3,710
有形固定資産合計	20,717	20,640
無形固定資産		
のれん	5,420	5,199
その他	132	135
無形固定資産合計	5,553	5,335
投資その他の資産		
投資有価証券	7,149	7,183
その他	7,130	7,170
貸倒引当金	△1,846	△1,822
投資その他の資産合計	12,432	12,531
固定資産合計	38,703	38,507
資産合計	113,950	115,971
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,046	7,875
短期借入金	5,693	5,706
未払法人税等	478	452
賞与引当金	776	1,390
債務保証損失引当金	649	686
その他	4,582	4,095
流動負債合計	19,228	20,205
固定負債		
長期借入金	4,500	4,500
退職給付引当金	1,418	1,397
役員退職慰労引当金	1,084	1,123
その他	1,128	1,215
固定負債合計	8,131	8,236
負債合計	27,359	28,442

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	68,234	69,352
自己株式	△6,400	△6,401
株主資本合計	98,417	99,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△456	△466
土地再評価差額金	△7,433	△7,433
為替換算調整勘定	△4,011	△4,202
その他の包括利益累計額合計	△11,900	△12,102
新株予約権	62	85
少数株主持分	11	11
純資産合計	86,590	87,529
負債純資産合計	113,950	115,971

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	13,857	16,402
売上原価	7,347	9,871
売上総利益	6,510	6,530
販売費及び一般管理費	3,405	3,684
営業利益	3,105	2,846
営業外収益		
受取利息	107	96
受取配当金	57	57
その他	62	93
営業外収益合計	227	247
営業外費用		
支払利息	14	16
為替差損	3,181	829
その他	39	22
営業外費用合計	3,235	868
経常利益	96	2,224
特別利益		
貸倒引当金戻入益	134	—
特別利益合計	134	—
特別損失		
投資有価証券評価損	656	—
関係会社出資金評価損	30	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125	—
減損損失	—	20
特別損失合計	812	20
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△581	2,204
法人税、住民税及び事業税	290	315
法人税等調整額	△630	165
法人税等合計	△340	480
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△241	1,723
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△241	1,723

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△241	1,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	△10
為替換算調整勘定	△567	△191
その他の包括利益合計	△497	△202
四半期包括利益	△739	1,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△739	1,520
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,235	378	322	12,936	921	13,857
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,235	378	322	12,936	921	13,857
セグメント利益又は損失(△)	4,252	46	84	4,382	△89	4,293

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,382
「その他」の区分の利益	△89
全社費用(注)	△1,188
四半期連結損益計算書の営業利益	3,105

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,566	477	382	15,426	975	16,402
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,566	477	382	15,426	975	16,402
セグメント利益又は損失(△)	3,997	94	110	4,202	△32	4,170

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
 主要内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,202
「その他」の区分の利益	△32
全社費用（注）	△1,323
四半期連結損益計算書の営業利益	2,846

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機	10,634	101.1%
デザインシステム関連	490	147.4%
手袋靴下編機	351	90.2%
合計	11,476	102.1%

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機	10,187	87.1%	4,731	71.1%
デザインシステム関連	681	191.3%	335	152.6%
手袋靴下編機	507	143.4%	266	152.6%
合計	11,376	91.7%	5,332	75.7%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機	14,566	119.0%
デザインシステム関連	477	126.4%
手袋靴下編機	382	118.7%
その他	975	105.9%
合計	16,402	118.4%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。